

検査ニュース Vol.4 No.2

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、検査内容変更及び検査受託中止をご案内致します。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター
専務理事 志田 正典

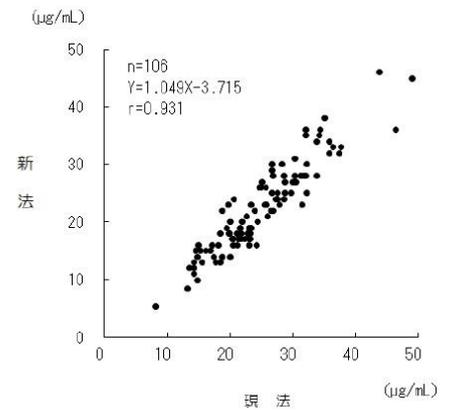
●検査内容変更

◆サイロキシン結合グロブリン (TBG) (令和2年5月29日ご依頼分より)

サイロキシン結合グロブリン (Tyroxine Binding Globulin: TBG) は、肝臓で合成分泌される最も重要な甲状腺輸送ホルモン蛋白質です。TBGは、血中では、サイロキシン (T4)、トリヨードサイロニン (T3) の約70%と結合して存在し、血中半減期は約5日といわれています。TBG定量の測定は甲状腺機能及び甲状腺ホルモンの作用状態を知るために重要です。

▼(参考)従来法との比較

案内書掲載頁	項目コード No	検査項目	変更内容	現	新
84	2593	サイロキシン結合グロブリン (TBG)	検体量 (mL)	血清 0.2	血清 0.5
			所要日数	2~6	2~4
			検査方法	RIA PEG法	CLEIA
			基準値 (単位)	15.9~35.6 (µg/mL)	14~31 (µg/mL)



●検査受託中止

(令和2年5月28日ご依頼分をもって受託中止)

案内書掲載頁	項目コード No	検査項目	備考
56	1573	カンジダ抗原	試薬製造販売中止のため



●アレルギー検査 (ミックスアレルゲン) のご紹介

特異的 I g E (ミックスアレルゲン) は、複数のアレルゲンを種類別にひとつの固相に結合させたものであり、構成シングルアレルゲンのいずれかに対する特異的 I g E 抗体が存在するか否かを測定するスクリーニング的な検査です。シングルアレルゲンと組み合わせて検査することによって幅広くアレルゲン検索ができます。

●ミックスアレルゲンの構成

No	4379	4750	4754	4756	4758	4760
	EP2 動物パネル2	WP5 雑草パネル5	MP1 真菌パネル	FP4 食物パネル4	FP7 食物パネル7	GP5 イネ科植物パネル5
構成アレルゲン	ネコ上皮・皮膚 イヌ皮膚 モルモット上皮 ラット マウス	ブタクサ ヨモギ フランスギク タンポポ (属) アキノキリンソウ	ペニシリウム クラドスポリウム アスペルギルス カンジダ アルテルナリア	小麦 トウモロコシ 米 ゴマ ソバ	卵白 牛乳 小麦 米 ピーナッツ 大豆	ハルガヤ ギョウギシバ カモガヤ オオアワガエリ アシ